



2020年度
第45号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？

1 崔スクヒョン事件 忘れない

運動の様子をSNSにあげ
続ける「動き」プロジェクト



2 文体部、警察庁、 スポーツ倫理センター スポーツ不正と体育人人権 侵害根絶の業務協約締結



3 バッハIOC委員長

来年東京オリンピック開催に
強い自信感



4 一年延期された 東京オリンピック

簡素化して行われるが
安全と防疫に難しい状況



5 今週の スポーツ関連記事



01 CBS ノーカットニュース 2020. 12. 28

「デジャヴ？劇的妥結？」韓体育会長候補一本化の動き

(訳注：デジャヴ=既視感 実際は一度も体験したことがないのに、どこかで体験したような感覚)



韓国スポーツを率いる首長を選ぶ選挙が一月も残っていない中で熱気が熱くなっている。果たして李ギフン現会長が再任されるか、体育界野党がこれを阻止するのかスポーツ界の注目が集まっている。

第 41 代大韓体育会長選挙は来年 1 月 18 日。我こそはと思うスポーツ界人士が出馬の意思を明らかにした中で去る 27 日、候補たちの間で急激な変化が起きた。

二度も記者会見を自ら要望するほど強い出馬の意思を見せたジャン・ヨンダル^{ウソク}又石大名誉総長が不出馬とすることにしたもの。体育会長選挙に乗り出したムン・デソン前国際オリンピック委員会 (IOC) 選手委員が不出馬してまで章総長への支持を宣言していた。

代わりに、同じ日に李ジョンゴル民族和解協力汎国民協議会代表常任議長が出馬を電撃宣言した。人権弁護士と 5 選議員を務めた李議長は 2004 年から 10 年間、大韓バスケットボール協会長を務めた。しかし、これまで体育会長選挙では水面上に現れなかった人物である。

一部ではジャン総長と李議員の間にある種の協議が行われたのではないかという意見が出ている。ジャン総長がムン・ジェイン大統領選挙の時、事前選挙運動の疑いで、最高裁で 500 万ウォンの罰金刑確定判決を受けて資格論議が行われただけに候補者を交換したという指摘だ。ジャン総長側は内心クリスマス赦免を期待したが、ならなかったのが不出馬として方向性を見出し、李議長を代わりに立てたのである。

実際には李議長側は 26 日以降、急に体育会長選挙情勢を把握したことが分かった。ジャン総長の赦免が不発となった直後であった。現在の勢力を見定めた後、会長出馬するかどうかを比較検討した形だ。

結局、今回の選挙の争点は野党圏の一本化だ。李ギフン現会長が硬い支持層を構築しただけに相対的に不利な野党候補が一本化できるかということだ。ある体育界役員は「李会長は生活体育を強化する現政府のガイドラインに対抗するエリート体育の確実な支持を得ている」とし「野党候補が統合できない場合は票が分散する」と耳打ちした。

実際に 4 年前の選挙でも一本化は重要な問題であった。もちろん当時は李会長も体育会長に挑戦する立場だった。しかし、李会長はカヌーや水泳連盟会長とアジア大会、オリンピック選手団長まで務め、15 年以上スポーツ界で支持基盤を準備した状況。李会長と敵対する候補者は一本化が必要な状況であった。

しかし当時、李会長に対抗する一本化は行われなかった。当時、朴槿恵政府側が支持する候補として分類されたジャン・ホソン檀国大総長、ジョン・ビョングアン慶熙大教授、李エリサ前国会議員らがすべて出馬した。

最終的には票が分散して李会長が 40 代体育会長に当選した。一本化霧散で李会長が漁夫の利を得たという評価が支配的であった。当時、李会長が全 892 票のうち 294 票、ジャン・ホソン総長が 213 票、ジョン教授が 189 票、李議員が 171 票を得た。

今回の選挙でも、いわゆる「反りギフン」戦線の一本化は容易ではないように見えた。出馬の意思を明らかにしたカン・シヌク檀国大教授は先月の会見で「野党候補一本化は容易ではない問題だが会長選挙を長い時間準備し、自分でも非常に自信があると判断するので、絶対に途中で止まることがないだろう」と一本化に否定的な立場を露出した。ユ・ジュンサン大韓ヨット協会長も同じ立場だった。

しかし、候補登録を控えて雰囲気が変わった。4年前の轍を踏まないようにしなければというコンセンサスが形成された。カン教授とユ会長、ユン・ガンロ国際スポーツ研究院長などが一本化に基本的に合意した中で、李議長と出馬を検討しているジョン議員まで交渉を行う見通しだ。

偶然にも李会長は在任期間にムン・ジェイン政権に変わったが、今回も政府側とは対立する格好だ。李会長に対抗する有力候補は現政府の体育政策を支持する状況。果たして今回の選挙では、候補一本化が行われるのか。

出典：<https://www.nocutnews.co.kr/news/5471625>

02 京畿新聞 2020. 12. 25

アン・ミンソク議員、「殴り代暴行」加害者崔チョルウォン禁止法の代表発議



「殴り代暴行」加害者として映画「ベテラン」のモチーフになった崔チョルウォン氏が大韓アイスホッケー協会会長に当選して世論の袋叩きになっている中で、アン・ミンソク議員（共に民主党、京畿^{オサン}）は、国会政論館で反社会的な犯罪行為者の体育団体会長就任を防ぐ別名「崔チョルウォン禁止法（国民体育振興法改正案）」を代表発議する記者会見を行った。

体育団体長の欠格事由や就任の承認拒否などの規定が体育団体の独自規定にあるが、現行法では明確な規定がないのが実情である。また、女性国家代表のミートゥー事件、国家代表出身の運動選手の自殺など国民的公憤を買う事件が相次いで炸裂し、スポーツ界の革新を求める声が高まっている。

体育団体長の欠格事由と管理・監督を強化する崔チョルウォン法は▲体育団体長の欠格事由を法律で規定して▲深刻な反社会的・反倫理的犯罪行為で刑事処罰を受けた人は体育団体長になれないようにし▲文体部長官は大韓体育会と大韓障害者体育会会長当選者の就任を承認するという現行の規定に就任承認を拒否できるように追加し、▲大韓体育会と大韓障害者体育会の会長は地方体育会を除く会員団体中央組織の長欠格事由があったら就任承認を拒否するようにし、文体部長官も各体育会長に就任承認取り消しを要求する内容が含まれた。

アン・ミンソク議員は「大韓体育会が崔チョルウォン氏を承認すれば、国民の体育人の期待を正面から裏切ることであり、スポーツ界の黒い歴史に永遠に記録されるだろう」と明らかにした。続いて「反社会的犯罪者が体育団体の会長になれないようにして黙々と奉仕する多数の体育人が信頼と尊敬を受けるように願う」とし、「スポーツ人権は時代精神であり、上手の水が澄んでこそ下手の水も澄む」と強調した。

また、アン議員は「崔チョルウォン禁止法の遡及適用が難しいという点を悪用してチェ・チョルウォン氏が会長に就任した場合、与野党議員たちと一緒に国家人権委員会に請願と就任の承認取り消し国会決議など崔チョルウォン氏退出運動を实践する」と付け加えた。

出典：<https://www.kgnews.co.kr/news/article.html?no=620101>

03 京郷新聞 2020. 12. 22

スポーツ倫理センター職場内いじめあった... 労組陳情書の提出



体育人の人権保護とスポーツ不正根絶のために 8 月に発足したスポーツ倫理センター（センター長李スクジン）が内部葛藤に包まれた。新しい機構が作られ運営される過程で問題点が浮き彫りになり、最終的には労働組合が文化体育観光部などに陳情書を提出するに至った。スポーツ倫理センター「正しい労働組合」の金ソンベ委員長は 18 日、

公共サービス労働組合総連盟と一緒に文化体育観光部、雇用労働部、

国家人権委員会、国民権益委員会に陳情書を提出したと発表した。陳情書には 8 つの分野 27 項目の内容が盛り込まれた。陳情内容は人権の侵害、いじめ行為、職権乱用、組織私物化と労働法違反などの主張が含まれた。陳情書には 27 の項目ごとに被害の従業員や関係職員等の署名が入った陳述書と証明資料を提出できるとされている。このうち、職場内いじめ申告センター未設置、就業規則不備、給与契約と報酬規定の問題、チーム長以上への時間外手当未払い、夜勤時の食費支給の問題などについてはすべての職員の陳述と同意がなされたと明示された。この他に一線調査官に決定文作成および処分決定を要求したこともセンターの運営細則と規則に違反したなどの主張が入れられた。

年俸関連の葛藤もあらわになった。組織結成当時、採用公告上の年俸とセンター設立後に制定された報酬規程の間でごたごたした。陳情書によるとセンターは職級別報酬規定の下限額を適用したが、9～11 月の間、報酬規定ではなく採用公告上の下限額を適用することにより、既に支給された給与の差額を回収することが起きた。一方、李スクジンセンター長が設立以降の報酬規制上の最高上限額を支給されたのは公平ではないという問題も指摘された。

結局、10 月 7 日に労組が設立され、この過程で労組設立の手続き上の正当性などを問題視したという指摘も出ている。

スポーツ倫理センターは年俸に関連する問題について「労組設立以来、賃金算定協議のために労使間で継続的に対話し、11 月 19 日に賃金算定合意書を締結し、これに伴う報酬規定改正と文化体育観光部の承認(12. 16)に応じて引き上げられた賃金の遡及支払い手続きを進行中」と説明した。「労組弾圧と無力化のためのどんな試みもしたことがない」と付け加えた。

人権侵害やいじめ行為など、陳情内容については「陳情内容を詳しく把握している最中」と明らかにした。スポーツ倫理センターは文化体育観光部が軸になって体育人の人権を保護するために作られた独立した法人で、昨年 1 月にスポーツ界の性暴力事件をきっかけに設立議論が始まった。根拠法である国民体育振興法改正以降、設立推進団を通じて 6 ヶ月間の準備期間を経て設立され、昨年 8 月から活動を開始した。

出典：http://news.khan.co.kr/kh_news/khan_art_view.html?artid=202012220958001&code=980701

04 イーデイリー 2020. 12. 24

李スクジン理事長「暴言など労組の主張、事実ではない...

スポーツ倫理センター、組織診断が必要」

最近浮上したスポーツ倫理センターの労使対立の当事者である李スクジン（56）スポーツ倫理センター理事長が直接口を開いた。



李スクジン理事長は 23 日、イーデイリーとの単独インタビューで、最近した媒体を介して、スポーツ倫理センター労働組合が主張したいくつかの内容について細かく反論して説明した。

李スクジン理事長は「職員との賃金引き上げ案が最終合意された状況で、労組が急に行動に出るのは予測できない部分である」とし「陳情書の問題は、これまでの賃金協議をしてきた事とは無関係な問題だ」と述べた。

また、「センターに提出された苦情が 90 件を超えるが、まだ完結した事案は一件もない」との指摘にも「93 件の申告受付が入ってきた 1、2 次審議を経て 17 件の審議をし、12 件の事件処理が確定された」とし「審議自体が稼働していなかったというのは間違っている」と説明した。職員に暴言といじめをしたという労組の主張にも「全く事実ではない」と言い切った。

李スクジン理事長は現在スポーツ倫理センターの人材構成や運営の根本的な問題も提起した。彼女は「スポーツ倫理センターの出発から適切に良く設計されたのか、この設計通り行けばうまくできるかどうかから検討する必要がある」とし「センターに全体的な組織診断が行われなければならない、文体部がその役割をしなければならない」と述べた。

李スクジン理事長は大統領秘書室貧富格差差別是正委員会秘書官、ソウル特別市女性家族財団代表理事、韓国女性財団常任理事を経て、2017～2019 年に女性家族部次官を務めた。

これに先立ち、スポーツ倫理センター「正しい労働組合」は、李スクジン理事長が異常な機関運営で労組を弾圧していると 21 日、公共サービス労働組合総連盟と文化体育観光部、雇用労働部、国家人権委員会、国民権益委員会に陳情書を提出しした。

スポーツ倫理センターは文化体育観光部が主軸になって体育人権を保護するために、8 月に発足した独立した法人である。文体部スポーツ不正申告センター、大韓体育会クリーンスポーツセンター、大韓障害者体育会体育支援センターの申告機能を統合してスポーツ界から独立した地位でスポーツ界人権侵害と不正に関して調査する役割を担っている。

出典：<https://www.edaily.co.kr/news/read?newsId=01223446626001800&mediaCodeNo=258>

05 YTN 2020.12.24

371 日ぶりに退いた「アジアの人魚」崔ユンヒ... スポーツ人権は足踏み



崔ユンヒ文化体育観光部第 2 次官が昨日発表された次官人事で、就任して 1 年で退いた。

スター選手出身で期待を集めたが「故崔スクヒョン事態」の処理に示すように体育行政やスポーツ人権で足踏みしたという冷酷な評価が出てきます。

趙ウンジ記者です。

[記者]

トライアスロの有望選手、故崔スクヒョン選手の極端な選択が知られた翌日、崔ユンヒ前次官を団長とした特別チームが組まれました。

[崔ユンヒ/前文化体育観光部第 2 次官：特別調査団により徹底原因究明をして再びこのようなことが再発

しないように対策を用意する予定です。]

崔前次官はその後熱心に現場を揺れたが、見せるための写真を撮るだけで中身が無いとの陰口が絶えませんでした。

崔スクヒョン事態で三か月をかけたが、業務把握はされたのか、いろいろ疑問符も残しました。

[ジョン・ヨンギ/共に民主党議員：故崔スクヒョン選手に苛酷行為を加えた無資格者アン・ジュヒョンチームドクターを覚えているでしょう？（はい。）無資格者が選手を指導することに対して文体部が代案を用意したし、体育会でも同意しましたよね？それで進行状況はどうなりますか？]

[崔ユンヒ/前文化体育観光部第2次官：ええと...、今現在...、はい...、進行中だと聞いています。]過酷行為申告・相談から人権教育まで「ワンショット」にするというスポーツ倫理センターも発足時の期待とは異なり、釈然としない職員採用状況に労働組合との対立まで浮上して空転しています。

ムン・ジェイン大統領支持を宣言していた崔前次官は「天下り恩返し人事」の評価がつきまとい、組織掌握力がなくてずっと空回りしました。

エリート中心の大韓体育会とも KOC 分離問題などで衝突しました。

さらに悪いことに、史上初のオリンピックの延期と終わりの無いコロナ 19 トンネルの中で、崔前次官は最終的に 371 日目でその職から退きました。

後任の金ジョンベ次官もいわゆる「体育通」とは距離が遠いです。

30 年の公務員生活の中で体育と関連する業務をした期間は 1 年 6 ヶ月を切ります。

大統領まで言明した足元を照らす灯、スポーツ人権問題の解決から体育会との慢性的な葛藤構造、すぐ目の前の東京オリンピックまで文体部体育首長の交代で今は半信半疑の視線が多いです。

出典：https://www.ytn.co.kr/_ln/0107_202012241511049814

06 【 今週のスポーツ関連記事 】

第 8 代警察庁人権委員会発足... 委員長にムン・ギョンナン

<https://www.edaily.co.kr/news/read?newsId=03893366626001144&mediaCodeNo=257&OutLnkChk=Y>

私は想像する、他の 2021 年のスポーツ文化を

<http://www.labortoday.co.kr/news/articleView.html?idxno=200559>

地方体育会「職場いじめ」蔓延... 人権侵害論議再点火

<http://www.newspim.com/news/view/20201221000218>

体育分野の人権保護のための「標準的な契約書」推進

<http://www.hkbs.co.kr/news/articleView.html?idxno=607165>

スポーツ人権尊重、このようにしてみてください

<http://www.womennews.co.kr/news/articleView.html?idxno=205205>

[金ハクスの'人']大韓体育会長候補カン・シヌク教授「組織私物化、スポーツ政治化に反対する」

http://www.maniareport.com/view.php?ud=202012240956398855e8e941087_19

[ジョン・テファの B&W]第 41 代大韓体育会長選挙に寄せて---国内外の問題同時に対処しなければ

http://www.maniareport.com/view.php?ud=20201227133114944018e70538d2_19

趣味生活で国家代表に... 生活体育が人生変える

https://www.seoul.co.kr/news/newsView.php?id=20201225026005&wlog_tag3=naver

「スポーツ界の大統領」大韓体育会長選挙レース来週開始

<https://www.hankookilbo.com/News/Read/A2020122109310000907?did=NA>

プロスポーツ協会、選手支援金の最初の支給... 61人に計7600万ウォンを支援

<https://www.newsl.kr/articles/?4159740>

大韓体育会長選挙関連

不正選挙情報提供案内

体育市民連帯は大韓体育会長選出選挙期間中に発生する

不法・不正選挙行為について情報提供を受け付けます。

公正で透明な選挙運動を通じて道徳的で信頼を受ける候補が選出されるよう

皆さんの積極的な情報提供をお願いします。

<情報提供事項>

- 会長選挙管理規定を違反した選挙運動
- 候補者誹謗、中傷、人身攻撃、名誉棄損、虚偽事実の流布、中傷宣伝など
- 候補者の資質と道徳検証が必要な事項

電話 02-2279-8999 メール sports-cm@daum.net

※情報提供者の匿名性と身分は徹底的に保証されます。

スポーツ界人権侵害情報提供および支援活動案内

体育市民連帯は

「トライアスロン選手死亡事件共対委」と

「民主社会のための弁護士会スポーツ人権チーム」所属

10数人の人権弁護士の方々と一緒に

被害者相談および法律支援活動をします。

スポーツ界人権侵害情報提供がされたら

初期相談を通じて法律支援が必要な方々を支援します。



下のアドレスに情報提供して下さい。

共同対策委員会



forsportsreform@gmail.com

体育市民連帯



sports-cm@daum.net

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

http://www.sportscm.org/index.php?module=Inquiry&action=SiteInquiry&sMode=INSERT_FORM&inquiryNo=2

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳 : 佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com